

スマホ対応のホームページで検索順位UP!

ホームページのスマホ対応の有無がグーグル検索結果のランキング要素として使用されるとの公式発表が出されました。

スマホ対応のホームページは検索順位が上がり、スマホ非対応のホームページは下がる可能性が高くなります。

早めに、検索順位UPに有利な
スマホ対応ホームページへリニューアルをしましょう!

DDまっぷのホームページは
「RWD (レスポンシブWEBデザイン)」採用!!

*RWDはグーグル推奨技術です。スマホ、パソコン、タブレット等、どのデバイスから見ても見やすく、ボタンも押しやすいホームページを制作します。

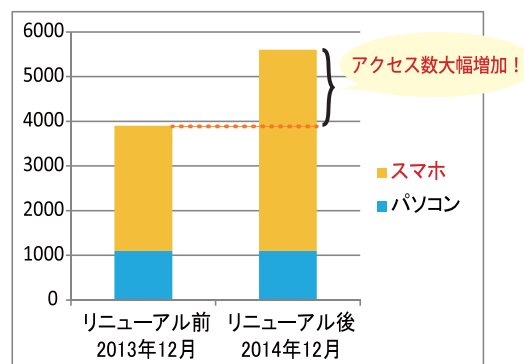


「スマホ非対応」のホームページ*は
↓ 検索順位ダウン
↓ インターネットからの集患減

*スマホ非対応のホームページはパソコン版の画面がそのまま縮小表示され、文字が小さく操作も不便です。



A 診療所オリジナルページ



お問い合わせは
06-6341-3331
DDまっぷ 更新センター まで

◆スマホ対応、デジタルサイネージその他お問合せはこちらまで!◆

YOUS 株式会社 ユーズ

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1丁目11-4 大阪駅前第4ビル4F

病院検索のDDまっぷ

検索



TEL:06-6341-3331
FAX:06-6341-6363
メール: koushin@ddmap.jp

DD まっぷ通信

2015年6月 Vol.96

DDまっぷ登録医療施設 144,086 件 (2015年5月1日現在)



今月の見出し

- ・ホームページを核としたマーケティングの重要性
- ・虫歯予防特集始まります!
- ・デジタルサイネージ 医院のグレードアップ
- ・パソコン講座(81)~バッテリーを長持ちさせる儀式とは?
- ・活用しています~大阪市西区 王内科胃腸科 院長 王 康義 先生~
- ・スマホ対応のホームページで検索順位UP!

ホームページを核としたマーケティングの重要性

スマートフォンやタブレット型PCなどが広く普及し、インターネットの生活への浸透は進む一方です。こうした背景から、ホームページを核としたマーケティングの重要性がさらに増しています。このことは医療機関についても例外ではありません。

来院のきっかけ(情報源)や動機には、「口コミ・知人の紹介」「ホームページ」「通り道(医院の建物や電柱看板)」「駅前の看板」などがあります。来院のきっかけが常にひとつの要素とは限りません。ほとんどの場合、患者さんは複数の情報を合わせて判断し、実来院に至ります。知人から紹介された場合であっても、ホームページを検索してより詳しい情報を得て判断し、携帯やスマートフォンで地図画面を確認しながら来院するという流れが多くなっています。

情報量が多く綺麗なホームページがあることは、患者さんの直接的な「来院の動機付け」につながります。ホームページによって院内の雰囲気が事前につかめることで、患者さんは安心して来院することができるからです。内容がきちんと更新されていること(臨時休診他)や、診療内容がわかり易く説明されていることもとして大事です。

また、これはあまり意識されていないのですが、ホームページは医院の「ブランド形成」の役割も担っています。日々の患者さんとの関係から「信頼」を築いていくのに加えて、ホームページで自院の診療方針やコンセプトを広く発信し、医院の「イメージ」を明確に示すことで、クリニックブランドが形成されていきます。

患者さんが来院前に目を通すホームページはいわば医院の顔となるものです。新規患者の獲得・既存患者の維持のためにも、ホームページを核としたマーケティングをレベルアップして行きましょう。



ホームページを中心に実来院につながるマーケティングをさらに強化しましょう!



虫歯予防特集始まります!

今年の歯と口の健康週間は6月4日~10日、「おくりたい 未来の自分に きれいな歯」をテーマに実施されます。この期間はテレビや雑誌でも「歯」に関する話題が取り上げられるため、積極的な取り組みで患者さんからのアクセスアップが期待できます。

DDまっぷでも歯科系の特集「虫歯予防特集」を5月11日からスタート。歯科を標榜されている医療機関様につきましては、「虫歯予防と治療が受けられる医療機関」として特集ページに掲載させていただきます。

虫歯予防特集

【掲載期間】 2015年5月11日~2015年6月30日 【掲載科目】 歯科

※DDまっぷ特集ページへの掲載を希望されない歯科様、あるいはその他の診療科目で希望されるお客様は、お手数ですが更新センターまでお知らせください。
(DDまっぷ掲載医療機関様の特集ページへの掲載は無料です。)



デジタルサイネージ 医院のグレードアップ

全て完全オーダーメイドのコンテンツ!



医院様オリジナルのプロモーション映像を制作

張り紙やポスターをなくし、待合室を美しい空間に。患者さんへ押し付けることなく、お知らせや診療案内が可能。美しいハイビジョン動画(約30分～50分)で医院のグレード感アップも間違いなし! これまで300ヶ所以上の医院様にご導入いただいております、実績も業界トップクラスです。※3面の活用コーナー掲載の王内科胃腸科様の事例もご覧ください。

待合室システム

フリーパッド

院内どこでも、誰でも、タブレットPCで医院独自のプロモーションが可能

医院独自の説明コンテンツを制作。メニューから選ぶだけの簡単操作で、どこでもすぐに説明映像が流れます。口頭のみではイメージしづらい診療内容の説明も、説明映像で誰でも分かりやすく解説出来ます。

耳鼻咽喉科・皮膚科・歯科を中心に稼働中です。



外部へも医院の特徴をアピールし、印象的なプロモーションを実現

業務用モニターで通常のTVの約3倍明るく美しい、ハイビジョン動画を流します。ビルの2階以上で開業された診療所様が、1階の入り口付近に設置する事例が多いです。キャストを付ければ移動が可能となり、診療時間終了後の片づけも簡単です。

外部向けシステム

呼び出しシステム

医院様毎に呼び出しシステムを構築

各ドクターが手元のスマホやタブレット、PCから簡単に患者さんの呼び出し操作ができます。完全オーダーメイドシステムなので、どのような診療体系でも対応可能です。



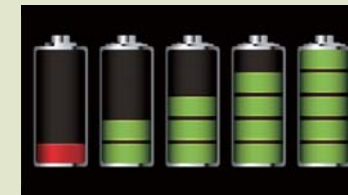
無料出張デモは随時受付中です。お気軽にお申し込みください!
画面の大きさや設置イメージを院内で、実際に確認できます!
右のQRコードよりコンテンツサンプル動画もご覧いただけます。

コンテンツの
サンプル映像はこちら↓



パソコン講座 (81)～バッテリーを長持ちさせる“月例儀式”とは？

ノートパソコン・スマホ・タブレットなどで「100%充電しているのに、いつもよりバッテリーの持ちが悪い!」という経験はないでしょうか?
バッテリーを長持ちさせるには、前回掲載した「劣化を遅らせる方法」に加え「バッテリーを良い状態に調整する」リフレッシュを行きましょう。この調整作業は俗に『バッテリーの儀式』とも呼ばれています。ではその内容について見ていくことにしましょう。



バッテリーのリフレッシュって？

Apple社の公式ホームページにも、バッテリーについて以下のような記載があります。

リチウムベースのバッテリーを適切にメンテナンスするには、バッテリー内の電子を時々動かすことが重要です。毎月最低でも1回は充電/放電サイクルを完了する(完全に充電した後、バッテリーを使い切る)ようにしてください。



バッテリーのリフレッシュ手順

【手順1】100%まで充電する

満充電(※1)まで充電を行います。満充電になった後、さらに2時間程度充電を続けます。

【手順2】バッテリー切れになるまで使い続ける

バッテリー切れで電源が勝手に切れるまで使い続けます。
普通に生活して消費するのも良いですし、リラックスのために動画や音楽を見たり聴いたりして一気に消費するのも良いでしょう。とにかくバッテリー切れまで使い続けます。

【手順3】100% + 数時間充電する

再度、満充電まで充電を行います。さらに満充電となった後、5時間程度充電を続けます。寝る前にコンセントに接続して充電しておけば、起きた頃には丁度良い時間が経過してることになりますね!

※1 満充電: バッテリーをフル充電した状態のこと。

月1回の「儀式」で
バッテリーをリフレッシュ!

活用しています!～大阪市西区 王内科胃腸科 RWDとデジタルサイネージ(電子掲示板) 院長 王 康義 先生～

大阪市西区にある王内科胃腸科は、地下鉄四つ橋線・中央線本町駅から徒歩すぐのクリニックです。この度、クリニック公式ページをRWDへバージョンアップされました。

また、待合室壁面にデジタルサイネージを設置し、医院プロモーション映像を流しています。院長自ら作成した診療案内コンテンツを映像にまとめたことで、診療待ちの患者さんの関心を集めています。

王内科胃腸科 大阪市西区

検索

DDまっぷホームページ
<http://ddmap.jp/0665419896>
オリジナルホームページ
<http://oh-naika.com>



電子看板掲示板



スマホRWD